

或問

朱
筆
書

編集後記

『或問』第44号をお届けします。論考10編、翻訳3編が収められています。内容的には歴史学、言語学、文芸史、言語教育となっています。また前号予告したとおり、関連の研究の基礎資料として中村正直の『西学一斑』と西周の『知説』を訳出しました。紙幅の関係で連載の形をとりましたが、続きをご期待ください。

2023年はあっという間に過ぎ去りました。コロナ禍が収束し、社会活動が徐々に回復を始めた一年でした。編集子は、北京、天津、香港、西安、上海、杭州などの街を訪れ、久しぶりに旧友と再会し、また多くの新しい友人と知り合うことができました。

ところで、『或問』は、2000年10月に創刊し、はや23年間に過ぎ、44号を数えました。編集子もこの3月末をもって定年退職を迎えます。『或問』は、長きにわたって皆様に支えられてきました。感謝に堪えません。小さな同人雑誌ではありますが、発表の場、交流の場となり、東西言語文化接触研究にそれなりの貢献をしてきたと思います。出版費用はしばらくは続きそうですが、その後はオンライン雑誌として続ける予定です。その際、紙媒体の冊子がお入り用の場合は実費を請求するかも知れませんが、悪しからずご了承ください。

巻頭の人物写真は、中村正直（1832-1891）とロバート・トーム（羅伯聃，1850-1846）です。詳細は、王宏志氏の論考と陳曉淇氏の翻訳をご覧頂きたいと思います。

次号は第45号になり、2024年6月末を締め切りとさせていただきます。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第44号編集担当：沈国威（2023.12.30）

執筆者一覧

- 王 宏志（香港中文大学）
田野村忠温（大阪大学）
王広超/吳曉斌（中国科学院大学）
石 曉軍（姫路獨協大学）
宋 橘（復旦大学）
舒 志田（立教大学）
蘇浩/邱吉（浙江財経大学/清華大学）
花 蕾（関西大学）
王 海姣（北京外国語大学・院）
董 嘉夢（北京外国語大学・院）
徐 克偉（中国農業大学）
陳 曉淇（関西大学・院）
沈 国威（関西大学）

或問 第44号 2023年12月30日発行
WAKUMON No.44 (2023.12)

編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会

代表者 内田慶市

E-mail:u_keiichi@mac.com

http://keiuchid.sakura.ne.jp

編 集 沈 国威

E-mail:shkky@kansai-u.ac.jp

http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/

事務局：関西大学 以文館 3階 研究室3

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

口座番号：ゆうちょ銀行418 8826277

口座名称：近代東西言語文化接触研究会

印 刷 遊文舎

頒価 1,500円